



KAKEHASHI

R2.8.31 Vol.47

発行:岩手県ふるさと振興部市町村課

INDEX

I 応援職員のご紹介

- (1)大船渡市 p2
- (2)釜石市 p3
- (3)大槌町 p4
- (4)陸前高田市 p5

II 特集

- (1) みちのく潮風トレイル p7

III Information p8



大船渡駅周辺

キャッセン大船渡
(「キャッセン」とは「いらつしやいませ」
という意味の方言です)



大船渡市
復興の状況を
写真でご紹介します。
<写真提供:大船渡市>



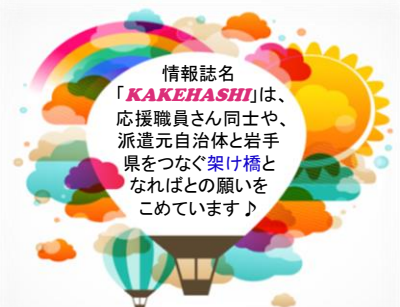
赤崎グランド
(サッカーピッチ1面、フットサル
ピッチ1面、少年用野球場など)



大船渡港



移転した赤崎中学校



情報誌名
「KAKEHASHI」は、
応援職員さん同士や、
派遣元自治体と岩手
県をつなぐ架け橋と
なればとの願いを
こめています♪



応援職員から

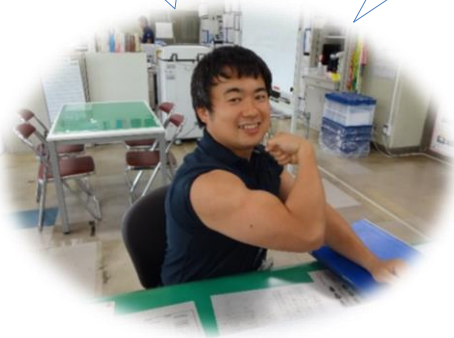
- ①本多 渉 (ほんだ わたる)
- ②神奈川県相模原市
- ③R2.4.1～R3.3.31

④復興政策課（復興記録誌の作成、防集団地の管理、財務・庶務等）
 ⑤派遣となって人生で初めて大船渡に来ましたが、魚、酒、海、山と本当に魅力的で大好きな場所です。特に瓶詰めウニは衝撃的でした。なんとか少しでもこの街の役に立ってから帰りたいという思いで毎日仕事に向き合っています。

大船渡の方は真面目で温かい人ばかり（そして美女が多い!）という印象です。職場の雰囲気も明るくて良い人ばかりで、日々新たな発見や学びをさせていただいています。今後も周囲の方や家族への感謝を忘れずに頑張ります。

趣味は筋トレです。脳筋と言われないよう頭も鍛えていきたいです。

中止となった七夕まつりの代わりに、光の絵を描く「ピカボード」を製作し展覧会を行いました。私は「おおふなトン」と「さがみん」を描きました。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①高橋 亮 (たかはし りょう) ②神奈川県相模原市
- ③ R2.4.1～R3.3.31 ④都市整備部建設課（道路に関する許認可事務等）

⑤大船渡市に赴任して1番に感じたことは、「人の優しさ」です。大船渡市職員の皆さんをはじめ、地元の方々などの優しさや温かさに触れる度に、大船渡市に来て本当に良かったなと感じています。

早いもので大船渡市での生活もあつという間に5か月が経過してしまいました。これからも少しでも大船渡市のお力になれるよう取り組むとともに、大船渡市に赴任したからこそこの「出会い」を大切に、1つ1つの経験を楽しんでいきたいと思っています。

盛岡で、人生初のわんこそばに挑戦!!



派遣先職員から

- ①古澤 愛子 (こざわ あいこ)
- ②復興政策課

③「本多渉さんへ」

本多さんには、大船渡市の復興の総仕上げとして作成する復興記録誌や防災集団移転促進事業の空き区画に関する事務を担当いただいています。

相模原市でのケースワーカーの経験もあり、誰にでも丁寧な気遣いのある対応を心がけているのでとても安心感があり、地域のイベントを手伝うなど、積極的に地域とも交流をしていただいております。

新型コロナの影響で、帰省の際にもいろいろご苦労を感じられていることと思いますが、この1年間、健康に留意され、今後ともご助力いただきますようお願いいたします。



古澤さん

本田さん

災害復興局復興政策課のみなさんと

①氏名 ②所属 ③一言

- ①鈴木 拓也 (すずき たくや)
- ②都市整備部建設課
- ③「高橋亮さんへ」

自分が技術職のため、事務方の仕事でわからないことがあれば、隣の席の高橋さんに教えてもらっています。

大船渡市という見知らぬ土地にきて、本人が一番忙しかったり、疲れていたり、わからないこともあるなかで、笑顔で教えてくれる高橋さんには、非常に感謝しています。

コロナ禍で観光も難しい状況ですが、大船渡市のみならず、岩手県を満喫してもらえたら嬉しいです。特に花巻市のプリュージュプリュスの生クリームアンパンがおすすめです。



左が鈴木さん、真ん中が高橋さん

織田さん取材をさせて頂き、P7の「特集」に掲載しました。

- ①織田 巧 (おだ たくみ)
- ②岩手県奥州市
- ③ R2.4.1～R3.3.31
- ④税務課資産税係 (土地担当)
- ⑤父親の転勤で小・中学校の4

年間を釜石市鶴住居町で過ごしました。

以前に釜石市から人事交流で水沢市(現奥州市)に来ていた方がおられ、いつか機会があれば釜石市で勤務したいと思いました。

釜石市では固定資産税の土地業務を担当しています。奥州市とは異なる点もあり、日々勉強の気持ちで職務に従事しています。

休日はみちのく潮風トレイルのコースを丸1日歩きます。汗まみれになりますが、帰宅後はすぐに入浴と洗濯をして涼みます。汗を洗い流した後、飲む冷えた一杯は格別です。



みちのく潮風トレイルの綾里崎にて

- ①高橋 真琴 (たかはしまこと) ②岩手県北上市
- ③ R2.4.1～R3.3.31 ④税務課 (固定資産税)
- ⑤釜石市税務課の職員として固定資産税の業務を担当しています。

税務課がある釜石市役所第1庁舎は昭和29年に建設された建物です。慣れない環境の中で戸惑っていましたが、職場の皆様をサポートしていただき、充実した毎日を送っています。

釜石市では老朽化した庁舎に代わる新庁舎の建設を計画しています。新しいまちづくりに取り組んでいる釜石市で、これまでに学んだことを業務に活かすとともに、少しでも釜石市の復興にお役に立てるよう頑張ります。



釜石市役所 (赤い丸印が高橋さんです)

応援職員から

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①高橋 紘史 (たかはしひろふみ) ③岩手県花巻市 ③ R2.4.1～R3.3.31
- ④税務課資産税係 (土地評価)
- ⑤復興事業も最終段階を迎えつつある状況の中で、その一助になればと派遣を希望してまいりました。

内陸育ちなので、沿岸での仕事・生活には戸惑うことも多いですが、職場の皆さんに優しくご指導いただき、とても充実した日々を過ごしています。

自分の持っている知識、経験を少しでも釜石市のお役に立てることができればと思いつつ、この一年で学んだことを派遣元に戻ってからの職務に生かせるようにしていきたいと思っております。



派遣先職員から

- ①氏名 ②所属 ③一言

- ①川原 豊 (かわはら ゆたか) ②総務企画部税務課
- ③織田巧さん、高橋真琴さん、高橋紘史さんには、資産税係の土地業務にご尽力いただいております。派遣元での経験を活かし即戦力としてご活躍いただき、とても助かっております。

「織田巧さんへ」
丁寧な説明で納税者の理解を得ている様子に頼もしさを感じています。

「高橋真琴さんへ」
懸案事項が生じた際などに、迅速な情報収集・整理をしていただきとても助かっております。

「高橋紘史さんへ」
窓口業務の負担が多くなってしまい申し訳ございません。市民の皆様への丁寧な対応ありがとうございます。

最後に、貴重な人材を派遣してくださった奥州市、北上市、花巻市の皆様に心から感謝を申し上げます。



応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①白土 純也 (しらと じゅんや)

②岩手県盛岡市 ③R2.4.1～R3.3.31

④産業振興課 (林業関係)

⑤私は大槌町の隣の山田町の出身で、幼少からよく大槌町に遊びにきていました。今回、縁のある大槌町で仕事をする機会をいただけたことに感謝しています。

職場では、常に活発な意見のやりとりが行われることに加え、笑い声が絶えず明るい雰囲気職場です。

私生活では、町役場の野球部やバドミントン部に誘ってもらい、活動に参加しています。

コロナ禍が落ち着いたら、今回の派遣業務で知り合った職員の方々と県内の観光地めぐりをしたいです。任期満了まで、業務も私生活も充実させ、大槌をはじめとした岩手の魅力を再発見していきたいです！

「復興ありがとうホストタウン」で、サウジアラビア王国大使館より借用した衣装を着て！！



白土さん



大槌町役場野球チームで中学以来の華麗なバッティング

①水谷 智彦 (みずたに ともしこ)

②東京都西東京市 ③ R2.4.1～R3.3.31

④教育委員会生涯学習課 (社会教育・文化振興)

⑤大槌への派遣は教育委員会にいた自分には縁遠い話でしたが、今回、生涯学習課への配属ということで思い切って手を挙げました。

職場はとても温和な雰囲気、初日から課の皆さんがよく声をかけてくださり充実した日々を過ごせています。

先日は町に現れた天然記念物「カモシカ」の保護作業をするなど、ここでは業務の幅が広く毎日が新鮮です。

岩手の自然や食を堪能しつつ、被災から10年が経とうとするこの町のこれから先のために、自分のやれることを精一杯取り組んでいきたいと思っています。

岩手山が綺麗に見えました！！



課の後輩にトレランを勧められ、盛岡市にある姫神山へ行ってきました

派遣先職員から

①氏名 ②所属 ③一言

①佐々木 一方 (ささき かずまさ)

②教育委員会生涯学習課

③「水谷智彦さんへ」

水谷さんには、社会教育、芸術文化など幅広い分野の業務を担当していただいております。初めての業務にもかかわらず、積極的かつスピーディーに取り組んでいただき、大変感謝しております。状況把握に長けている水谷さんが発する「何かお手伝いすることありますか？」のフレーズ、最高です(笑)。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、主催イベントが軒並み中止になったり、なかなか岩手県内各所を巡ることが出来なかったりと残念な思いもしておりますが、残りの派遣期間を少しでも楽しく無事に過ごしてもらえるようにバックアップします。

①岡本 克美 (おかもと かつみ)

②産業振興課

③「白土純也さんへ」

白土さんは、隣の山田町出身とのことで、共通話題などがあり、すぐに溶け込んでいただきました。当町では、未経験の林業関係を担当していますが、元気に頑張っています。

今年度は、コロナ禍の影響でイベントなどが自粛傾向になっていますが、先日の「いわて大槌サーモン大発表会」では、サケのつかみ取りコーナーを担当していただきました。

仕事・仕事以外でも丸ごと大槌町での時間を楽しんでいただけるよう職員一同願っております。





応援職員から

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①菊池 真司 (きくち しんじ)
- ②岩手県一関市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④建設部都市計画課
- ⑤入ってきた当初は、昨年までと全く違う仕事&環境の違う一人暮らしということで不安もありました。

しかし、職場環境は非常に風通しがよく、質問があればいつでも誰でも答えが返ってくるし、席が隣のSさんからは、一人暮らしということでご馳走を頂いており、定期的におかずを一品頂いてしまっております。

本当に公私ともに支えられており、感謝しております。この貴重な派遣期間で成長し、少しでも陸前高田の力になればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

Sさんから頂戴する「おかず」は大変おいしいです。ご馳走さます。



- ①菅原 安彦 (すがわら やすひこ)
- ②岩手県一関市 ③ R2.4.1～R3.3.31
- ④水道事業所業務係 (水道料金賦課及び徴収)
- ⑤今年4月より一関市から陸前高田市への派遣となりました。陸前高田市では水道事業所の業務係で水道料金の賦課徴収の業務を行っております。

職場では3月まで先輩がいたこともあり、アットホームな雰囲気ですぐに馴染め楽しく業務を行っております。また、通常では運転する機会がない給水車を運転できるため出勤要請があった際には率先して運転がしたいです。

陸前高田市は隣の市でもあり、市民の方の中には一関市(大東町)出身の方や実家の近くの親戚であったりすぐく親近感を感じます。

野球の追っかけしてま〜す(野球帽が似合いますね!)



興田スポーツ少年団野球部の「学童野球県大会」のベンチ前で!

派遣先職員から

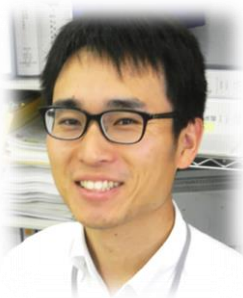
①氏名 ②所属 ③一言

- ①永山 悟 (ながやま さとる)
- ②建設部都市計画課
- ③「菊池真司さんへ」

菊池さんには春から当課に赴任いただき、東日本大震災からの復興にあたり掲げている「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまち」の推進に向けて、店舗のユニバーサルデザインの認証や景観形成等を担当していただいております。

震災から10年の節目の年であり、復興事業の完遂に向けてご負担もおかけしますが、未経験の分野にも関わらず前向きに取り組んでいただいております、非常に助かっています。

引き続き健康に気をつけていただきながら、ぜひ私生活も陸前高田を満喫してください。



- ①大和田 昌利 (おおわだ ますとし)
- ②水道事業所
- ③「菅原安彦さんへ」

菅原さんには、4月から一関市より赴任いただき、水道料金の調定と徴収事務を中心に担当していただいております。

水道の業務を担当するのは初めてのことですが、下水道や税務等での経験を活かし、業務に取り組み、課題の解決にもご尽力いただいております。

慣れない環境で、ご苦労もあるかと思いますが、まずは健康に留意され、今後も水道事業の運営にお力添えをいただきますようお願いいたします。





応援職員から

- ①米内 駿 (よない しゅん)
- ②岩手県滝沢市 ③R2.4.1～R3.3.31
- ④市民協働部税務課 (市県民税普通徴収賦課)

⑤被災地復興の力になりたいと思い、派遣職員を志望しました。

派遣前は新しい環境に適應できるか不安がありましたが、陸前高田市の職員の方々が温かく迎えてくださり、とても安心したことを覚えています。

他の派遣職員の方々との交流を通して情報共有ができるので、新しい発見も多々あり、貴重な経験ができています。

陸前高田市の海鮮はとても新鮮なので、旬の食材をたくさん味わいたいです。残りの期間、少しでも役に立てるように頑張ります。

フットサルチームの「ステラミーゴいわて花巻」に所属、県大会で優勝しました！！



北海道洞爺湖でのカヌー

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

派遣先職員から



- ①菅野 雅彦 (かんの まさひこ)
- ②市民協働部税務課
- ③「米内駿さんへ」

米内さんには4月より陸前高田市にお越しいただき、これまで税務経験がないにもかかわらず、住民税の課税業務を中心に頑張っていたいただいております。

てきぱきと前向きに仕事をこなす姿は頼もしく、米内さんのように若くてエネルギッシュな職員がいることで課内が活気づき、大変心強く感じています。

単身で慣れない環境であり、また暑さも続く時期ですが、体調には気をつけていただきながら、一緒に頑張りましょう。

- ①氏名 ②所属 ③一言

山旅フォト

夏山シーズン、涼風を求めて皆さんも是非体験してみてください！！
烏帽子岳(乳頭山、標高1,478m)、千沼ヶ原、早池峰山(標高1,917m)とその花々です。



みちのく潮風トレイル

トレイル
取材編



(釜石市応援職員 織田巧さん)

八木沢・宮古短大駅～綾里駅の間を9日間で、約250kmを歩いています。





市町村課に来ている
県内市町村研修生より
「わがまち」を紹介してもらう
コーナーです。まだ知らなかった
岩手の情報満載です♪

今月のわがまち紹介

マリノローズパーク野田玉川(野田村)

ご存じの方は少ないと思いますが、かつて日本有数のマンガン鉱床が野田村にありました。最盛期にはたくさんの方が住まい、強豪の野球チームを抱えるなど活気があったとされています。

現在は鉱山の一部を整備し、観光坑道、地下博物館として営業しています。気温は年間を通して10℃前後ですので、残暑が厳しい時にはぜひ涼みに行くのもおすすめです。

さらに、天然の冷蔵庫として、隣接する涼海の丘ワイナリーで醸造したワインの熟成にも活用されています。ワインセラーとして個人的に委託することもできるので、気になる方はワイナリーにお問い合わせを。

鉱山で採掘されたバラ輝石はマリノローズとして加工され、職人の手仕事でジュエリーに生まれ変わります。色はピンク～黒など一点一点違います。手作り体験教室もやっています。洞窟での探検気分を味わいながら素敵な宝石を探しにお越しください。

野田村からの研修生 K氏



マリノローズパーク野田玉川



地下400mからやってきたマネキン地下アイドル「MANGAN BOYZ(マンガンボーイズ)」が出迎えます。

採掘作業の様子を機械や人形で再現しているほか、世界各国のさまざまな宝石の原石、鉱物、さらには化石も展示しています。



特産品コンクール岩手県知事賞
のワインオープナー



職人手づくりのジュエリー



市町村課職員のTweetコーナー。応援職員さんへのアドバイスあり、季節の話題や岩手の紹介あり、ゆる〜いタッチで様々な情報をご提供します。

今日のTweetつぶやき

<おすすめの国産クラフトビール>

私はビールに始まりビールに終わるタイプである。

ワインや日本酒を挟んで、ろれつが回らなくなっている、最後は体がビールを欲してしまう。簡単に言えば、ビール中毒、さらに言えば、ホップ中毒なんだろう。ビールの中でもホップの効いたエールタイプのもの、特にIPA（インディア・ペール・エール）というアルコール強め、ホップの苦み強めのビールが好き。（考えていたらよだれが...）

ということで、IPAに限らず個人的に好きな国産クラフトビール（醸造所）を紹介します。

- ◎ 志賀高原ビール（長野県）… IPAならここ。ホップの効きが癖になる。
- ◎ スワンレイクビール（新潟）… 一押しはアンバー。
東京駅近くに直営パブあり。
- ◎ T. Y. HARBOR（東京）… IPAだけでなく他の種類もバランスよくうまい。
- ◎ 箕面ビール（大阪）… スタウトは定番中の定番。
- ◎ ペアレンビール（岩手）… 岩手に来たらやっぱりペアレン。

王道のセレクションになってしまいました。例年なら一関の全国地ビールフェスティバルでも飲めるはずでしたが、... コロナを気にせず旅行したりビールを飲んだりできる日が早く訪れることを願っています。

久慈市出身 市町村課 T氏



<通勤途中で、たくさんの発見>

最近、引っ越しをして、職場まで歩いて通うようになりました。これまでも盛岡市内に住んでいましたが、自転車で通勤していたため、ただただ自宅と職場を往復する毎日でした。

歩いて通勤するようになって、通勤しながらまち歩きも楽しんでいます。市内に住んでいても知らなかった町屋だったり、お寺だったり、たくさんの発見があり、ついつい遠回りをしながら、通勤する毎日です。

岩手県内には、たくさん魅力的な観光地がありますし、新型コロナウイルスの影響も深刻な中で、県内の観光も盛り上がりつつありますが、皆様も、まずはお住まいの身近な地域に目を向けて、地域ならではの新しい発見、出会いも楽しんでみてはいかがでしょうか？

盛岡市（旧都南村）出身 市町村課 K氏



★応援職員相談窓口のご案内★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp

またはFA0052@pref.iwate.lg.jp

TEL: 019-629-5236

発行元連絡先 岩手県ふるさと振興部

市町村課 調整担当

mail: FA0052@pref.iwate.jp

または FA0052@pref.iwate.lg.jp

TEL: 019-629-5236